評価基準

	評価項目	評価内容	評価内容		配点
外部有識者採点・意見	全体の評価	提案内容の適格性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	5	10
			事業を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	5	
		提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。		5
		事業への理解・知識	事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。		10
	提案項目①	CBTシステム構築	学校ごとの通信環境を容易に把握する方法を提案するなど、異なる通信環境に対処できる柔軟性があるか。また、学力調査を実施する上でセキュリティが守られる体制が構築されているか。		5
			児童生徒が使いやすいシステム設計となっているか。また、実施校の教員が取り組みやすいシステムであるか。		5
	提案項目②	問題作成	CBTに適した問題を作成できる体制があるか。		5
	提案項目③	実施・運用	実施シミュレーションの具体性はあるか。		5
			円滑な実施に向けた計画及び関係者への丁寧な説明が見込まれるか。		5
			トラブルが発生した場合に備えた準備を行うなど、実施日当日の支援体制が十分か。		5
	提案項目④	実施後の結果等	学校や関係機関に返却する結果帳票の種類がわかりやすく、分析しやすいものとして示すことができているか。		5
	提案項目⑤	今後に向けた提案	府が今後目指すCBTによる学力調査の拡大実施に向けたCBTシステム構築に関する検討課題等を報告できる体制が整っているか。		5
	業務実施面	業務実施体制	提案内容を実施できる人員が確保されているか。		5
	小　計				70
	業務実績	本事業と同種・類似業務の実績があるかどうか。			10
	府内企業	京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること	府内に本店がある	5	5
			府内に支店、営業所等がある	3	
			上記以外で府内在住者を雇用	2	
			上記以外	0	
	価格点	満点（15点）×（提案価格のうち最低価格／自社の提案価格）			15
	小　計				30
合　計					100

配点基準		配点		
3段階	5段階	15	10	5
優れている	優れている	15	10	5
―	やや優れている	12	8	4
標準	標準	9	6	3
―	やや劣っている	6	4	2
劣っている	劣っている	3	2	1